



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 テーオーシー  
 コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷卓男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理部門担当 (氏名) 石田雅彦

TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,971	6.1	737	55.1	860	48.7	21,428	1,742.9
29年3月期第1四半期	5,291	1.4	1,642	6.9	1,678	9.6	1,162	14.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 22,320百万円 (3,299.0%) 29年3月期第1四半期 656百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	175.52	
29年3月期第1四半期	9.52	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	147,847	104,039	69.9	847.01
29年3月期	137,758	82,268	59.3	668.78

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 103,407百万円 29年3月期 81,647百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		4.50		4.50	9.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		6.50		4.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期第2四半期末配当金(予想)の内訳 普通配当4円50銭 記念配当2円00銭

30年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当4円50銭

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	11.2	2,000	40.0	2,100	36.9	22,300	882.2	182.66
通期	18,600	14.8	5,000	25.0	4,800	27.0	23,900	433.2	195.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	136,879,352 株	29年3月期	136,879,352 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	14,794,413 株	29年3月期	14,794,306 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	122,084,982 株	29年3月期1Q	122,085,519 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部を中心に企業の拡張・移転ニーズは強く、入居率は高止まりし賃料水準も堅調に推移しております。また、商業ビルにおきましては、個人消費は雇用・所得環境の改善から緩やかに持ち直しているものの、依然、節約志向も根強く予断を許さない状況が続いております。

当社は、当第1四半期連結累計期間におきまして、平成29年3月30日付にて公表しました神奈川県横浜市中区所在の「TOCみなとみらい」を、平成29年5月16日に譲渡しました。この譲渡により30,435百万円を売却益として特別利益に計上しております。また、五反田TOCビルで実施している特高受変電設備の更新工事に関して、有害物質(ポリ塩化ビフェニル廃棄物)の廃棄に565百万円の金額が追加発生する見込みとなり費用計上しております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,971百万円(前年同四半期比6.1%減)、営業利益は737百万円(前年同四半期比55.1%減)、経常利益は860百万円(前年同四半期比48.7%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は21,428百万円(前年同四半期比1,742.9%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組んでおりますが、「TOCみなとみらい」の譲渡により不動産事業関連における売上・営業利益が減少しました。当事業での売上高は3,967百万円(前年同四半期比7.3%減)となり、営業利益は630百万円(前年同四半期比59.4%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、大口顧客先であるホテルからの受注が堅調に推移し、売上高は436百万円(前年同四半期比3.4%増)となりましたが、営業利益は37百万円(前年同四半期比1.3%減)となりました。

その他におきましては、製菓事業は主力製品の販売増により増収になりましたが、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注減により減収となり、スポーツクラブ事業では会員数の減少により若干の減収となりました。この結果、その他での売上高は566百万円(前年同四半期比3.4%減)となり、営業利益は67百万円(前年同四半期比37.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ10,089百万円増加し147,847百万円となりました。主な増加は、現金及び預金が44,785百万円、主な減少は、有形固定資産が36,291百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11,681百万円減少し43,808百万円となりました。主な増加は、未払法人税等が9,129百万円、主な減少は、1年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が8,661百万円、前受金が6,811百万円及び短期借入金が5,792百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ21,771百万円増加し104,039百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益21,428百万円であり、主な減少は、剰余金の配当549百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の59.3%から当第1四半期連結会計期間末は69.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおける収益面は、想定通り推移しておりますが、五反田TOCビルで第2四半期に完了する特高受変電設備の更新工事に関して、有害物質(ポリ塩化ビフェニル廃棄物)の廃棄費用565百万円が追加発生したことから、当社グループにおける業績予想につきましては、平成29年5月9日発表の予想数値から変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,805	64,591
受取手形及び営業未収入金	981	716
商品及び製品	12	13
仕掛品	14	8
原材料及び貯蔵品	161	181
繰延税金資産	162	772
その他	261	181
貸倒引当金	△36	△36
流動資産合計	21,362	66,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	48,966	27,021
機械装置及び運搬具(純額)	340	340
土地	40,959	26,406
建設仮勘定	2,284	2,504
その他(純額)	121	108
有形固定資産合計	92,671	56,380
無形固定資産		
借地権	7,076	7,076
施設利用権	39	17
その他	17	15
無形固定資産合計	7,133	7,110
投資その他の資産		
投資有価証券	15,570	16,847
保険積立金	825	823
繰延税金資産	9	9
その他	184	248
投資その他の資産合計	16,590	17,929
固定資産合計	116,395	81,419
資産合計	137,758	147,847

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52	60
短期借入金	14,722	8,930
1年内償還予定の社債	180	180
1年内返済予定の長期借入金	11,907	2,220
未払金	888	1,207
未払消費税等	301	2,451
未払法人税等	1,376	10,506
前受金	7,695	883
賞与引当金	91	27
その他	3,364	1,259
流動負債合計	40,580	27,727
固定負債		
社債	1,640	1,595
長期借入金	1,809	2,836
長期預り保証金	8,358	8,318
役員退職慰労引当金	319	324
環境対策引当金	59	59
退職給付に係る負債	572	566
資産除去債務	381	165
繰延税金負債	1,758	2,207
その他	9	8
固定負債合計	14,909	16,081
負債合計	55,489	43,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	10,082	10,082
利益剰余金	61,034	81,913
自己株式	△5,988	△5,988
株主資本合計	76,896	97,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,750	5,631
その他の包括利益累計額合計	4,750	5,631
非支配株主持分	620	632
純資産合計	82,268	104,039
負債純資産合計	137,758	147,847

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	5,291	4,971
売上原価	3,133	3,369
売上総利益	2,157	1,601
販売費及び一般管理費	515	863
営業利益	1,642	737
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	132	145
持分法による投資利益	6	15
その他	25	22
営業外収益合計	165	183
営業外費用		
支払利息	112	52
その他	16	8
営業外費用合計	129	61
経常利益	1,678	860
特別利益		
固定資産売却益	※1 ー	※1 30,435
投資有価証券売却益	25	ー
特別利益合計	25	30,435
特別損失		
借入金繰上返済費用	ー	297
特別損失合計	ー	297
税金等調整前四半期純利益	1,703	30,997
法人税、住民税及び事業税	468	10,106
法人税等調整額	59	△549
法人税等合計	528	9,557
四半期純利益	1,175	21,440
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,162	21,428



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,175	21,440
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△518	880
その他の包括利益合計	△518	880
四半期包括利益	656	22,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	643	22,308
非支配株主に係る四半期包括利益	12	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 固定資産売却益の内訳

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

当社所有の「TOCみなとみらい」の建物及び土地の売却によるものであります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,282	422	4,704	586	5,291	—	5,291
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	10	243	20	263	△263	—
計	4,514	433	4,948	607	5,555	△263	5,291
セグメント利益	1,552	38	1,590	48	1,639	2	1,642

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

なお、当該変更によるセグメント利益への影響額は軽微であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプ ライ及びラン ドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,967	436	4,404	566	4,971	—	4,971
セグメント間の内部 売上高又は振替高	194	11	206	18	224	△224	—
計	4,162	448	4,610	584	5,195	△224	4,971
セグメント利益	630	37	668	67	735	2	737

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(固定資産の譲渡による資産の著しい減少)

当第1四半期連結会計期間において、固定資産を譲渡し、前連結会計年度の末日に比べ「不動産事業」のセグメント資産が35,868百万円減少しております。